

ポスター発表 一般会員 2026年3月28日(土) コアタイム【奇数:9:00~10:00, 偶数:10:00~11:00】

2026年3月30日(月) コアタイム【奇数:11:00~11:30, 偶数:11:30~12:00】

講演番号	タイトル	著者(所属)
PG-01	有用キノコ害虫を含む日本産 <i>Morphoga</i> 属(チョウ目, ヒロゾコガ科)の形態・分子による識別法	○長田 庸平1、朴 鎮亨2 (1. 大阪市立自然史博物館、2. 九大・生資)
PG-02	日本産および外国産カブトムシにおける交配後・受精前生殖隔離の検証	○長濱 一弘1、土谷 弘輝1、劉 曉輝1、中玉利 青1、有村 季来里1、小溝 克己2 (1. 崇城大学、2. 錦江湾高等学校)
PG-03	ヤマトシリアゲ <i>Mavropanorpa japonica</i> の翅の形状における地域個体群間変異	○石原 凌1、松村 健太郎2 (1. 信州大・理、2. 東京大院・総合文化)
PG-04	マダラシミにおける遺伝子ノックイン法の開発	○二宮 啓輔1、稲田 圭2、大出 高弘1,2、大門 高明1,2 (1. 京大・農、2. 京大院・農)
PG-05	海岸植物の形態形質がアカタテハの営巣と防衛効果に与える影響	○鈴木 紀之1、星 知空2 (1. 三重大、2. 高知大院)
PG-06	トビズムカデの色彩は警告色か?: 野外クレイモデル実験と視覚モデリングによる検証	○宇野 良祐1 (1. 京都大学)
PG-07	画像解析を用いた植物間コミュニケーションの推定	○塩尻 かおり1、高屋 和翔1、梅津 信二郎2、李 晨宇2、廣瀬 佳代3,4 (1. 龍谷大学・農学部、2. 早稲田大学・創造理工学部、3. 東京大学・医学部付属病院、4. 東京家政大学・栄養学部栄養学科)
PG-08	放射性セシウム存在による水生昆虫の体内での窒素動態への影響に関する考察	○吉村 真由美1 (1. 森林総合研究所)
PG-09	ズメバチが語る地域の生物多様性: 都市化の影響評価から伝統食文化の理解まで	○佐賀 達矢1、藤岡 春菜2、中田 泰地3、平岩 将良4、笠田 実5 (1. 神戸大学、2. 岡山大学、3. 九州大学、4. 近畿大学、5. 北海道大学)
PG-10	女王アリの精子貯蔵器官中の代謝物が精子の運動に与える影響	○竹島 実加1、平谷 悠1、岡本 悠子1、後藤 彩子1 (1. 甲南大学)
PG-11	クビアカツヤカミキリの産卵阻止及び産卵誘導の現地実証試験	○吉澤 比英子1、梓田 光哉1、野澤 聡華1、春山 直人2、小林 佑3 (1. 栃木県農業総合研究センター、2. 栃木県経営技術課、3. 栃木県下都賀農業振興事務所)
PG-12	Species diversity of insects in the area of the Royal Thai Project for Natural Science Education in Suan Phueng District, Ratchaburi Province	○Narisara Piyasaengthong1、Kazumu Kuramitsu3、Weeyawat Jaitrong2、Wittaya Singnanan1、Poonyapat Punhom1、Surapat Tantayothin1 (1. Kasetsart University、2. NSM Thailand、3. University of Tsukuba)
PG-13	セイヨウミツバチと野生訪花昆虫類によるナシの花の微生物群集の変化	○中村 祥子1、滝 久智1、外山 晶敏2 (1. 森林総研、2. 農研機構)
PG-14	オスゴロシウイルスの保有するオス殺し因子の探索	○高松 巧1、井上 真紀1 (1. 農工大・農)
PG-15	寄生蜂ゲノムから検出された「アーキウイルス様配列」の正体: <i>Rickettsia</i> への真核生物由来の水平遺伝子転移の痕跡	○大畑 裕太1、杉本 貴史1,2、田上 陽介1 (1. 静岡大学・農学部、2. 筑波大学・生命環境学群)
PG-16	カミキリムシは産卵意思決定において社会的情報を利用する: 外来カミキリムシ2種の異なる戦略	○小西 堯生1、上森 教慈1、田村 繁明1、滝 久智1、加賀谷 悦子1 (1. 森林総合研究所)
PG-17	シロアリの翅アリは旅立ちに際しフェロモンによる社会情報を無視する	○高田 守1、昇 佑樹1、松浦 健二1 (1. 京都大学・院・農)
PG-18	蜂群輸送時のへい死発生に影響を与える温度条件の探索	○畦元 祐也1、荻原 麻理1、芳山 三喜雄1 (1. 農研機構畜産研究部門)
PG-19	効率性と頑健性: 巣構造が形づく社会性アブラムシの分業戦略	○柴尾 晴信1,2、植松 圭吾2、沓掛 磨也子3、深津 武馬4、松山 茂1 (1. 筑波大学・生命環境、2. 慶応大・自然セ、3. 産総研・細胞分子工学、4. 産総研・生物プロセス)
PG-20	女王にとっての繁殖分業維持コスト	○菊地 友則1、立川(佐々木) 琢真3、恩田(丸山) 加菜5、菅原 研2、辻 和希4 (1. 千葉大学・海洋バイオ、2. 東北学院大学・教養学部、3. 千葉大学・融合理工学府、4. 琉球大学・農学部、5. 千葉大学・理学部)
PG-21	日本産ヒメアリ属における分散様式と繁殖様式の反復進化	○井戸川 直人1、土畑 重人2、岡田 泰和1、山根 正気3 (1. 名古屋大学大学院理学研究科、2. 東京大学大学院総合文化研究科、3. 鹿児島市)
PG-22	バナナ房状の複室型ゴールを形成するササコナフキツアブラムシの社会システム: 兵隊分化・齢分業・新規警報フェロモン	○松山 茂1、植松 圭吾2、沓掛 磨也子3、深津 武馬4、柴尾 晴信1,2 (1. 筑波大学 生命環境、2. 慶応大・自然セ、3. 産総研・細胞分子工学、4. 産総研・生物プロセス)
PG-23	ミツバチ腸内細菌が社会行動に与える影響—Keypoint 検出による個体追跡・行動評価	○佐藤 正都1、宮崎 亮1、永井 優多2、野村 祐一郎2、峰野 博史2 (1. 産業技術総合研究所、2. 静岡大学)
PG-24	キロシリアゲアリ女王の受精嚢における精子貯蔵環境の形成過程	○後藤 彩子1 (1. 甲南大学 理工学部 生物学科)
PG-25	ソメイヨシノ樹上におけるクビアカツヤカミキリ成虫の行動特性	○衣浦 晴生1、高梨 琢磨2、松島 一司3 (1. 森林総合研究所関西、2. 福島大学食農学類、3. 足利市)
PG-26	徳島県モモ産地におけるクビアカツヤカミキリ被害の確認から10年後までの変遷	○中野 昭雄1、故 武知 耕二、松崎 正典3、広岡 佑太1、渡邊 崇人2 (1. 徳島農総技セ、2. 徳島大学・バイオ研、3. 徳島県みどり戦略推進課)
PG-27	昆虫初代培養用培養液の開発	○渡邊 和代1、粥川 琢巳1 (1. 農研機構・生物研)
PG-28	ギ酸を用いた節足動物のクチクラタンパク質の微量分析	○梶原 英之1、村上 理都子1、飯塚 哲也1、町島 佳幸2 (1. 農研機構、2. 武蔵野大学)

講演番号	タイトル	著者(所属)
PG-29	昆虫ゲノムの遺伝子アノテーションの高度化: 公共データ統合によるアプローチ	○望月 孝子 ^{1,2} 、横井 翔 ³ 、安藤 俊哉 ⁴ 、松岡 佑児 ^{5,2} 、清家 瞳 ⁶ 、永田 晋治 ⁶ 、新美 輝幸 ^{5,2} 、中村 保一 ^{1,2} (1. 遺伝研・大量遺伝情報、2. 総研大・先端学術院、3. 農研機構・生物機能利用研究部門、4. 京大・白眉センター、5. 基生研・進化発生研究部門、6. 東大・大学院新領域創成科学研究科)
PG-30	THE ANNOTATION OF DE NOVO GENOME ASSEMBLY OF THE SILKWORM, <i>Bombyx mori</i> (LEPIDOPTERA: BOMBYCIDAE), STRAIN NANG TUI AS THAI REFERENCE GENOME	○ATHIPAT Ngermuen NGERNMUEN ¹ 、Chatchawan Jantasuriyarat ¹ 、Rattanawadi Yothalak ² 、Pornpinee Boonbunda ² 、Butsara Jongruaysup ² (1. Kasetsart University、2. The Queen Sirikit Department)
PG-31	アブラムシはヒラタアブ幼虫の痕跡を察知するか?	○釘宮 聡一 ¹ 、下田 武志 ^{1,2} (1. 農研機構・植防研、2. 農研機構・東北農研セ)
PG-32	アブラムシに食害されたハクサンハタザオの防衛応答	大坪 雅 ¹ 、○小澤 理香 ¹ 、平松 七葉 ² 、高林 純示 ¹ 、本庄 三恵 ¹ 、工藤 洋 ¹ (1. 京都大・生態研、2. 京都大・理学部)
PG-33	Effect of <i>Wolbachia</i> endosymbiont on fitness of its host <i>Callosobruchus chinensis</i> against phytochemical toxicants	○Urvashi Sahu ¹ 、Midori Tuda ¹ (1. Kyushu University, Japan)
PG-34	トウモロコシ近接圃場におけるツマジロクサヨトウの寄主選択	○田中 彩友美 ¹ 、村田 未果 ¹ 、田端 純 ¹ 、Kraiwit Ruangsuk ² 、秋月 岳 ³ 、安達 修平 ¹ 、小松崎 優 ¹ 、眞田 幸代 ¹ 、Pruectthichat Punyawattoe ² 、小堀 陽一 ⁴ (1. 農研機構植防研、2. タイ農業局PPRDO、3. 農研機構本部、4. 国際農研)
PG-35	一時的社会寄生種トゲアリにおける宿主認識機構の探索	○岩井 碩慶 ^{1,2} 、古藤 日子 ¹ (1. 産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門、2. 慶應義塾大学 先端生命科学研究所)
PG-36	静岡県における2025年の果樹カメシ類の発生状況: 2024年の異常多発を受けて	○内山 徹 ¹ 、杉原 ほか ¹ (1. 静岡県病害虫防除所)
PG-37	ミカンコミバエ成虫の摂食した餌による虫体のストロンチウム同位体比への影響	○日高 直哉 ¹ 、西谷 光平 ¹ 、楠本 みさき ² 、申 基澈 ³ 、大塚 彰 ¹ (1. 農研機構・植防研、2. 沖縄県病害虫防除技術センター、3. 地球研)
PG-38	<i>Metarhizium rileyi</i> の培養特性について	○村上 理都子 ¹ 、徳丸 晋虫 ² 、原田 賢 ² 、山田 直樹 ³ 、猪野 晃司 ³ (1. 農研機構 植物防疫研究部門、2. 京都府農林水産技術センター、3. 松本微生物研究所)
PG-39	白きょう病菌GHA株のタバコカスミカメに対する病原力遺伝子候補のin vivoトランスクリプトーム解析による選抜とその遺伝子破壊株の作製	○西 大海 ¹ 、周 雪 ² 、和佐野 直也 ¹ 、青木 智佐 ¹ (1. 九大院農、2. 九大院生資環)
PG-40	日本におけるフタテンミドリヒメコバヤ <i>Amrasca biguttula</i> の卵寄生蜂の種構成	○安達 鉄矢 ¹ 、Triapitsyn Serguei ² 、喜久村 智子 ³ 、上里 卓己 ^{3,4} (1. 宮崎大学・農、2. カリフォルニア大リバーサイド、3. 沖縄県農業研究センター、4. 沖縄県森林資源研究センター)
PG-41	膜孔形成毒素Cry46Abの受容体認識部位について	○武部 聡 ¹ 、土田 智大 ¹ 、今井 彩音 ¹ 、東 慶直 ¹ 、早川 徹 ² (1. 近大・生理理工、2. 岡山大院・ヘルスシステム統合科学)
PG-42	ククメリスカブリダニのブースター天敵としての検証	○石塚 優介 ¹ 、伊藤 健司 ¹ 、大澤 英輝 ¹ 、本多 友香 ¹ 、手塚 俊行 ¹ (1. 株式会社アグリ総研)
PG-43	クビアカツヤカミキリの最新版物理的防除法リスト	○滝 久智 ¹ 、小西 堯生 ¹ 、松本 剛史 ¹ 、小林 佑 ² 、溝手 舜 ³ 、弘岡 拓人 ⁴ 、広岡 佑太 ⁵ 、加賀谷 悦子 ¹ 、高梨 琢磨 ⁶ 、衣浦 晴生 ¹ 、上地 奈美 ⁷ (1. 森林総研、2. 下都賀農業振興事務所、3. 大阪環農水研、4. 和歌山かきもも研、5. 徳島農総技セ、6. 福島大、7. 農研機構)
PG-44	クビアカツヤカミキリ被害材の水没による駆除試験	○松本 剛史 ¹ 、小西 堯生 ¹ 、上森 教慈 ¹ 、滝 久智 ¹ (1. (国研)森林総合研究所)
PG-45	果樹13樹種とサクラ類2樹種の切り枝を用いたクビアカツヤカミキリ雌成虫の産卵好適性の評価	○上地 奈美 ¹ 、安居 拓恵 ¹ 、辻井 直 ¹ 、三代 浩二 ¹ (1. 農研機構・植防研)
PG-46	赤色系防虫ネットの防除効果における2つの仮説: カモフラージュ、それともスクリーン効果?	○徳嶋 賀彰 ¹ 、徳丸 晋虫 ² 、山口 照美 ¹ 、霜田 政美 ¹ (1. 東京大農学生命、2. 京都府農技セ)
PG-47	トラップデータを用いた不妊虫放飼法によるセグロウリミバエの防除効果の評価	○池川 雄亮 ^{1,2,3} 、石神 広太 ^{1,2,3} 、本間 淳 ^{2,3} (1. 琉球産経株式会社、2. 沖縄防技セ、3. 琉大・農)
PG-48	夏秋トマト栽培におけるキルパー古株枯死処理のトマトキバガ密度抑制効果の検討	○村上 珠利 ¹ 、森田 孝延 ² 、府賀 伸彦 ² 、頼富 寿秀 ² (1. 岩手県農業研究センター、2. (株)ZMクローブプロテクション)
PG-49	静岡県におけるワサビを加害するヒロバコナガの発生状況とBT剤に対する薬剤感受性	○片井 祐介 ¹ 、吉田 和裕 ¹ 、古屋 雅司 ¹ (1. 静岡農技研・伊豆)
PG-50	ロボット草刈機と樹冠下除草剤散布がりんご園の土着カブリダニ類に与える影響	○吉田 優里 ¹ 、加藤 真城 ¹ (1. 岩手県農業研究センター)
PG-51	ベトナム紅河デルタ水田におけるイネウカ類及び天敵類の発生動態と殺虫剤散布の影響	○松川 みずき ¹ 、田中 幸一 ² 、谷川 明男 ³ 、Nguyen Chung ⁴ 、Nguyen Tho ⁴ 、Lam Nhung ⁴ 、小堀 陽一 ¹ (1. 国際農研、2. つくば市、3. 東大院・農、4. PPRI)
PG-52	水田への殺虫剤散布は隣接した畦畔の天敵相に影響を与える? ベトナム紅河デルタにおける検証	○久岡 知輝 ^{1,2} 、松川 みずき ² 、Nguyen Tho ³ 、田中 幸一 ⁴ 、谷川 明男 ⁵ 、Nguyen Chung ³ 、小堀 陽一 ² (1. 滋賀県大・環境、2. 国際農研、3. PPRI, Vietnam、4. つくば市、5. 東大院・農)
PG-53	広島県有機ナス圃場における土着天敵の保護・強化による害虫密度抑制効果の検証	○北村 登史雄 ¹ 、Wari David ¹ 、安部 順一郎 ² (1. 農研機構・西農研、2. 農研機構・植防研)
PG-54	スギノアカネトラカミキリの幼虫の林内における分布パターン	○太刀掛 脩平 ¹ 、片桐 奈々 ² 、加賀谷 悦子 ¹ (1. 国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所、2. 岐阜県森林研究所)

講演番号	タイトル	著者(所属)
PG-55	環境DNAメタバーコーディング法による植物上の節足動物相の簡易網羅的検出法	○WARI David1、楠本 良延1、北村 登史雄1 (1. 農研機構 西日本農業研究センター)
PG-56	室内照明を利用した次世代型ライトコントロール	○木村 悟朗1 (1. イカリ消毒株式会社)
PG-57	不妊化処理がセグロウリミバエ(<i>Zeugodacus tau</i>)の交尾競争力に及ぼす影響	○石神 広太1,2,3、楠本 みさき2、池川 雄亮1,2,3、本間 淳1,2,3 (1. 琉球産経(株)、2. 沖縄県病害虫防除技術センター、3. 琉球大学)
PG-58	LED照明の波長と照度がゲンジボタル成虫の発光に与える影響	前田 海里1、中野 晏志2、○中村 圭司1 (1. 岡山理科大学・生物地球、2. 岡山理大・院・理工)
PG-59	グラム陽性菌に感染したアメリカミズアブの転写応答解析	○大福 高史1、平康 博章1、玉置 千紘1、谷本 秀夫1 (1. 大阪環農水研)
PG-60	昆虫嗅覚受容体発現センサ細胞を固定したカートリッジによる対象成分への応答の再現性評価	○光野 秀文1、黒田 枝里1、祐川 侑司1、二木 佐和子1、山平 真也2、山口 哲志2、櫻井 健志3、神崎 亮平1 (1. 東大・先端研、2. 阪大・産研、3. 東農大・農)
PG-61	キロシヨウジョウバエのイオノトロピック受容体へのアフリカツメガエル卵母細胞発現系を用いた匂い応答阻害剤の適用と効果検証	○二木 佐和子1、黒田 枝里1、周 睿1、祐川 侑司1、田中 利夫2、鈴木 啓2、安藤 達弥2、平野 朋美2、松井 伸樹2、神崎 亮平1、光野 秀文1 (1. 東大・先端研、2. ダイキン工業株式会社)
PG-62	体部位別コオロギ粉末の物理化学特性	○向峯 遼1、安藤 泰雅1、鎌田 樹1、岡留 博司1 (1. 農研機構・食品研究部門)
PG-63	餌の配合がアメリカミズアブ幼虫の栄養成分に及ぼす影響	○劉 家銘1、藤田 弥佳1、武田 晃司1、小林 徹也1 (1. 農研機構・生物機能利用研究部門)
PG-64	アメリカミズアブ産卵誘引化合物の探索 家畜糞尿を用いない、安定的かつ入手容易な人工誘引剤を目指して	○玉置 千紘1、平康 博章1、谷本 秀夫1、大福 高史1 (1. 大阪環農水研)
PG-65	アメリカミズアブの脂肪酸蓄積に与える飼料の影響およびバイオディーゼル燃料への応用可能性	○濱田 悠太1、杉村 乾1、霜田 政美1 (1. 東京大学)
PG-66	<i>Seinura</i> 属線虫捕食性線虫によるダニ類の捕食	○神崎 菜摘1、大村 和香子2 (1. 森林総研関西、2. 京大・生存研)
PG-67	テンサイシストセンチュウの接種後1日以内の寄主根への侵入	○与謝野 舜1、酒井 啓充1 (1. 農研機構・植防研)
PG-68	コンパクトサイズゲル電気泳動によるネコブセンチュウのエステラーゼ多型観察	○酒井 啓充1 (1. 農研機構・植防研)
PG-69	野菜由来と果樹由来のネコブセンチュウの野菜・果樹での増殖	○岡田 浩明1 (1. 農研機構 植物防疫研究部門)
PG-70	亜社会性シテムシに便乗する <i>Rhomborhabditis stammeri</i> の再記載と線虫の胎生様式	○大橋 怜司1、新屋 良治1 (1. 明治大・農)
PG-71	アスパラガス根株のサツマイモネコブセンチュウに対する殺線虫効果の検討	○札 周平1、樋口 洋子1、勝田 真帆1、高木 素紀1 (1. 茨城県農業総合センター鹿島地帯特産指導所)
PG-72	ネコブセンチュウ誘引剤としてのフルオピラムの構造活性相関研究	○西岡 瑞稀1、福田 純太1、川田 紘次郎1、岡 雄二2、佐々木 康幸1、矢嶋 俊介1、伊藤 晋作1 (1. 東京農業大学院、2. ギラット研究所)

ポスター発表 学生会員 2026年3月28日(土) コアタイム【奇数:9:00~10:00, 偶数:10:00~11:00】

2026年3月30日(月) コアタイム【奇数:11:00~11:30, 偶数:11:30~12:00】

講演番号	タイトル	著者
PS-01	マダラヨコバイを利用する飛べない寄生蜂2種の地理的集団構造	○西田 悠人1、三田 敏治2 (1. 九大院・生資環・昆虫、2. 九大院・農・昆虫)
PS-02	サビマダラオオホソカタムシの地域個体群間におけるmtDNA-COI領域配列の比較	○結城 直人1、糸山 享1、松村 凌2 (1. 明治大学 応用昆虫学研究室、2. 国立感染症研究所)
PS-03	タイコウチ下目およびクビナガカメムシ下目の卵構造および胚発生過程の概略(昆虫綱・カメムシ目)	○西本 滉1、武藤 将道2 (1. 名城大院・農、2. 名城大・農)
PS-04	シロテンハナムグリの構造色多型の分類におけるRGB数値化の有効性と表面微細構造の観察	○柴田 瑛輝1、杉本 貴史1、田上 陽介1 (1. 静岡大・農)
PS-05	日本に侵入したレモン害虫「レモンニセスガ」の分類学的再検討と分布動態	○岡 太陽1、屋宜 禎央2 (1. 九大院・生資環・昆虫、2. 九大院・農・昆虫DX)
PS-06	フタホシコオロギの複眼成長過程での着色におけるcardinal遺伝子の役割	○高田 太陽1、井上 慎太郎2、石丸 善康3、友成 さゆり4、野地 澄晴5、渡邊 崇人2、三戸 太郎2 (1. 徳島大・院創成科学・生物資源、2. 徳島大・バイオイノベーション研究所、3. 徳島大・院社会産業理工、4. 徳島大・技術支援部、5. (株)EvoDvo Tech)
PS-07	オジロアシナガゾウムシのゲノム解読と虫こぶ形成遺伝子の探索	○佐野 孔亮1、熊谷 佳奈子1、朝比奈 雅志2、湯本 絵美2、牧野 能士1、山口 勝司3、重信 秀治3、別所-上原 奏子1 (1. 東北大・生命、2. 帝京大・理工、3. 基生研)
PS-08	交尾したナガカメネジレバネのメスは頭胸部が大規模に形態変化する	○菅藤 隼人1、越川 滋行1,2 (1. 北大・環科院、2. 北大・地環研)
PS-09	胚発生期のトコジラミにおける必須共生細菌ボルバキアの局在動態	○杉山 隆雅1、森山 実3、深津 武馬1,2,3 (1. 東大院・理、2. 筑波大院・生命環境、3. 産総研)
PS-10	人為選抜によるアメリカミズアブの飛行行動抑制	○松下 竜1、霜田 政美1 (1. 東大・農学生命)
PS-11	マイマイガおよび近縁種エゾマイマイにおける性決定遺伝子の多様性が雑種形成に及ぼす影響	○石田 響子1、栗原 啓吾3、井上 真紀2、鈴木 雅京1 (1. 東大院・新領域、2. 農工大院・農、3. (株)ネクスコ・エンジニアリング北海道)
PS-12	好蠶性昆虫アリヅカコオロギの適応機構解明に向けたゲノム解析	○太田 菜緒1、三野 流斗2、高石 悠生3、田中 良弥5、鈴木 力憲4、松浦 健二3、田中 剛6,7,8、片岡 孝介6,7,8,9 (1. 農工大、2. 早稲田大院・先進理工、3. 京都大院・農学研究科、4. 名古屋市立大院・薬、5. 名古屋大院・理、6. 農工大院・工、7. 農工大院・BASE、8. 農工大院・AIS、9. 早大・総研機構)
PS-13	昆虫尾角の「付属肢性」: RNA-seqによる尾角形成遺伝子基盤の解析	○歳藤 文瑠1、大出 高弘1 (1. 京大・農)
PS-14	胚発生におけるコクヌストモドキスーパーオキシドジスムターゼの機能解析	○森重 景1、坂本 卓磨2、天竺桂 弘子2 (1. 農工大・生物生産、2. 農工大・院農)
PS-15	分子バネ=レジリン(resilin)の分子構造と弾性機能との関連	○萩原 翠唯那1、相垣 敏郎1、坂井 貴臣1、朝野 維起1 (1. 都立大・生命科学)
PS-16	常緑広葉樹を宿主とするチビタマムシ2種のゲノム解析	○原田 彪吾1、長濱 良門2、片岡 孝介1,3,4,5、鈴木 文詞4,1 (1. 農工大院・AIS、2. 農工大・工、3. 農工大院・工、4. 農工大院・BASE、5. 早大・総研機構)
PS-17	小さい虫はみな、大食漢芋虫を恐れるのか? —いや、ワケありの虫だけらしい	○金藤 菜1、秋野 順治2、矢野 修一1 (1. 京大院・農・生態情報、2. 京工織大・資源昆虫)
PS-18	コクヌストモドキにおける飛行能力の地理的変異	○曾根 蒼太1、宮竹 貴久1 (1. 岡大院・環境生命)
PS-19	ソテツシロカイガラムシ(半翅目: マルカイガラムシ科)は風によって分布を拡大しているのか?	○長田 聖哉1、坂巻 祥孝1 (1. 鹿大・院・農水)
PS-20	生物機能群に着目した温暖化下における農業の生態リスク評価手法の提案	○石若 直人1、平岩 将良2、橋本 洸哉3、土屋 健司4、角谷 拓4、早坂 大亮2 (1. 近畿大学大学院農学研究科、2. 近畿大学農学部、3. 弘前大学農学部、4. 国立環境研究所)
PS-21	外来種クズビボソハムシの化学防衛は在来捕食者に有効か?	○角 うらん1、杉浦 真治1 (1. 神戸大学)
PS-22	酒粕はミルワーム(<i>Tenebrio molitor</i> 幼虫)の成長を促進するか? : 未乾燥および乾燥酒粕の飼料添加効果	○迫田 鈴音1、木寺 啓太1、小林 透2、荒井 研一1、宮島 洋文1、高橋 秀幸3、今井 哲郎1、深江 一輝4、服部 充1 (1. 長大、2. 駒大、3. 東北学院大、4. 長総大)
PS-23	イネの生育段階を考慮した侵略的外来生物スクミリンゴガイの食害リスクに対する温暖化影響評価	○宮田 優大1、中坪 孝之1、山田 俊弘1 (1. 広大・統合生命科学研究所)
PS-24	基質振動によるマルハナバチの訪花行動及び受粉効率の変化	○河崎 愛依1、立田 晴記1 (1. 九州大学・生態研)
PS-25	内部多寄生蜂 <i>Microgaster subcompleta</i> は寄主昆虫の越冬態に依存した越冬戦略をとるのか?	○津村 晴仁1、北沢 千里2、山中 明1,3 (1. 山口大・院・創成科学、2. 山口大・教育、3. 山口大・理)
PS-26	チョウ目幼虫を利用したゼニゴケの分布拡大における無性芽の役割	○橋本 温哉1、松原 芳乃1、小澤 理香2、松井 健二3、高林 純史2、上船 雅義1 (1. 名城大・農、2. 京大・生態研、3. 山口大院・創成科学(農))
PS-27	チャルメルソウ属はなぜキノコバエに特異的に送粉されるのか? 長鎖炭化水素類の役割に着目した花の香り分析	○奥井 七央子1、奥山 雄大1,2 (1. 東大・院理、2. 科博・植物園)
PS-28	子離れしない毒親は、娘たちの適応度を下げるか(ハダニの場合)	○寺本 優香1、矢野 修一1 (1. 京大院・農・生態情報)

講演番号	タイトル	著者
PS-29	ゼニゴケのふ化抑制効果とナミハダニの網によるふ化抑制回避	○安田 清賀1、小澤 理香2、松井 健二3、高林 純示2、上船 雅義1 (1. 名城大・農、2. 京大・生態研、3. 山口大院・創成科学(農))
PS-30	同所的なカメノコハムシ類3種にみられる不完全な交配前隔離	○鈴木 しゅん1、藤山 直之2 (1. 山形大院・理工、2. 山形大・理)
PS-31	ゴマダラチョウ幼虫の台座と摂食場所間移動の実態とそのメカニズムについて	○宮川 千菜美1、木崎 万智1、中上 大輔1、香取 郁夫1 (1. 近畿大学大学院農学研究所)
PS-32	ため池に生息する絶滅危惧種イトアメンボを含むイトアメンボ科の発生消長と捕食・被食関係	○米倉 咲良1、村田 浩平1、小倉 遼平1 (1. 東海大院・農)
PS-33	オオイヌタデの被食防御形質二型とイチゴハムシによる食害との関係	○谷口 凌菜1、矢野 文士2、徳田 誠1,2 (1. 佐賀大・農、2. 鹿児島大院・連合農)
PS-34	ベニツチカメムシの摂食がポロポロノキの核果の豊凶に及ぼす影響	○平丸 菜由1、栗田 桃萌2、徳田 誠1 (1. 佐賀大・農、2. 佐賀大院・農)
PS-35	セミ幼虫が地上に出現してから羽化するまでの生存戦略 1. 終齢幼虫の出現パターンと樹木との関係	○鞠子 けやき1、鞠子 智宙2、鞠子 典子3、鞠子 茂4 (1. 東農大・院、2. 西東京市立田無第4中、3. 駒沢女子大学・非常勤、4. 法政大・社会)
PS-36	腐肉性ハエ類の発育期間推定における翅干涉色および翅形態の有用性	○末吉 真白1、高橋 一男1 (1. 神奈川大学)
PS-37	土質の違いがハスモンヨトウの地中蛹化に与える影響	○向田 実央1、細川 貴弘2 (1. 九大・シス生、2. 九大・理)
PS-38	マダラケシツブゾウムシの虫こぶ誘導に関わるエフェクター因子の探索	○温井 貴駿1、森山 実2、山口 勝司2、重信 秀治2、別所-上原 奏子3、土田 努1 (1. 富山大学、2. 産業技術総合研究所、3. 東北大学)
PS-39	イラクサギンウワバにおいてボルバキアが引き起こすオス殺し現象とその抵抗性	○木本 鈴歌1、南 若果1、加藤 雄大2、陰山 大輔2、宮田 真衣3 (1. 福井大・工、2. 農研機構、3. 福井大院・工)
PS-40	同所的に存在するCI誘導性ボルバキア感染個体と非感染個体の維持メカニズムの探索	○村松 聡1、小長谷 達郎2、新井 大3、陰山 大輔3、宮田 真衣4 (1. 福大・工、2. 奈良教育大・教、3. 農研機構、4. 福井大院・工)
PS-41	オス殺し誘導性スピロプラズマの感染動態および宿主免疫応答	○小山 恭佳1、小谷 涼輔2、高松 巧1、井上 真紀1 (1. 農工大・農、2. 農工大院・農)
PS-42	イラクサギンウワバに感染する二系統のWolbachiaが引き起こす細胞質不和の優位性	○山田 智香1、野村 昌史2 (1. 千葉大園芸 応用昆虫、2. 千葉大院園 応用昆虫)
PS-43	細胞質不和合誘導性ボルバキアのcif遺伝子多様性解析と機能検証	○高田 伊織1、林 勇歩2、高松 巧1、森山 裕充1、井上 真紀1 (1. 農工大院・農、2. 農工大院・連合農学)
PS-44	タバコナジミ菌細胞を使用した共生機構解析技術開発に向けた基盤研究	○秋田 菜里1,2、渡邊 和代3、豊田 敦4、西村 祐貴5、藤原 亜希子1 (1. 群馬大・食センター、2. 群馬大院・食健康、3. 農研機構・生物研、4. 遺伝研・比較ゲノム、5. 東大院・新領域)
PS-45	内寄生性昆虫ナガカメネジレバネBlissoxenos esakiiは成長に応じて寄主免疫回避戦略を変える	○石川 夏帆1、中瀬 悠太2、古川 誠一1、藏満 司夢1 (1. 筑波大学・応用動物昆虫学研究室、2. 京都芸術大学)
PS-46	寄生バエ VS 寄生バチ: ブランコヤドリバエとカリヤコマユバチの共生条件下における寄主をめぐる競争	○荻岡 圭次郎1、古川 誠一1、藏満 司夢1 (1. 筑波大学・応用動物昆虫学研究室)
PS-47	ジェネラリスト寄生蜂ギンケハラボソコマユバチの寄主記録にモンシロチョウがないのはなぜか: 室内実験による検証	○鈴木 莉歩1、藏満 司夢1 (1. 筑波大学・応用動物昆虫学研究室)
PS-48	コレマンアブラバチとチャバラアブラバチの相互作用	○日置 晃久1、日本 典秀1 (1. 京大院・農・生態情報)
PS-49	狭食性寄生者シバムシシアリガタバチはアリ類を寄主として利用できる	○川口 大地1、笠井 敦1 (1. 静岡大院・農)
PS-50	在来寄生蜂ギンケハラボソコマユバチは新規侵入害虫ツマジロクサヨトウのどの齢期を寄主として利用可能か	○永松 秀将1、藏満 司夢1 (1. 筑波大学・応用動物昆虫学研究室)
PS-51	アオムシの共食いにおける被食個体の発育段階	○井上 峰志郎1、笠井 敦1 (1. 静岡大・農)
PS-52	シヘンチュウの寄生によるユスリカの雌化	○高下 日花里1 (1. 佐賀大学農学部線虫学研究室)
PS-53	機械学習で内部寄生者ネジレバネの寄生を宿主の外見から判別できる	○柄澤 匠1、菅藤 隼人1、越川 滋行1,2 (1. 北大・院環境科学、2. 北大院・地球環境)
PS-54	Chelonius inanitusの寄生がバキュロウイルスの増殖に及ぼす影響	○田中 千尋1、占部 真理子1、仲井 まどか1 (1. 東京農工大)
PS-55	ゴキブリは危険な捕食者の残り香を識別して避ける	○谷野 彩奈1、秋野 順治2、矢野 修一1 (1. 京大院・農・生態情報、2. 京工繊大・応生)
PS-56	寄主の休眠によって調節されるセスジハリバエ幼虫の発育	○野間 将義1、新谷 喜紀2、館 卓司3 (1. 九大院・地社、2. 南九州大・昆虫、3. 九大・比文)
PS-57	Host suitability and non-reproductive host mortality induced by <i>Meteorus pulchricornis</i> on two lepidopteran pests	○Kambo Alfred KONE1, Takatoshi UENO1 (1. Kyushu University)
PS-58	卵寄生蜂ニホククタマゴバチにおける2種の寄主足跡物質に対する反応と同一卵塊を用いた累代飼育の影響	○佐藤 紅音1、九鬼 奈紀1、荒井 優里花2、糸山 享1,2 (1. 明治大院・農、2. 明治大・農)
PS-59	チョウセンゲンバイトンボの求愛行動とゲンバイトンボとの比較	○木下 綾1、上田 昇平1、竹内 剛1、鈴木 真裕1、平井 規央1 (1. 大阪公立大院・農)
PS-60	クワガタムシの千鳥足、新しい捕食回避行動の発見	○橋岡 大空1、宮竹 貴久1 (1. 岡山大学院)
PS-61	チリカブリダニPhytoseiulus persimilisの飢餓耐性と分散行動	○鈴木 雄大1、関口 実里2、日本 典秀1 (1. 京大・農・生態情報、2. アリスタ)

講演番号	タイトル	著者
PS-62	音から読み解く翅ばたきの力学: スズメバチの飛翔音と非定常空力機構の解明	○森元 伊織1、堀井 和広1、中田 敏是2、横山 博史3、佐賀 達矢4、土田 浩治5、岡本 朋子5、任 書晃1 (1. 岐大・医・生理学、2. 千葉大・工・生物機械工学、3. 豊橋技科大・工・機械工学、4. 神戸大・人間発達環境・人間環境学、5. 岐大・応生・昆虫)
PS-63	オトシブミによる揺籃作成に適した葉の選択 - 基部形状に着目して	○黒木 秋聖1,3、前村 土温2、佐賀 達矢2 (1. 関西学院高等部、2. 神戸大学、3. 神戸大学ROOTプログラム)
PS-64	Characterizing Thigmotaxis and Aggregation in Black Soldier Fly Larvae Under Artificial Conditions	Renshin Takeda1、○Bo-Yun Cheng1、Masami Shimoda1 (1. Tokyo University)
PS-65	作物が雑草化すると種子は不味くなるのか: コクヌストモドキを用いた雑草イネの赤色種子の適応的意義の検証	○黒瀧 絢香1、丸山 紀子1、今泉 智通2、今村 太郎2、深野 祐也1 (1. 千葉大・園芸、2. 農研機構)
PS-66	オオシロアリにおける巣材の化学シグナルを介した“巣”認識機構	○中島 聖朗1、高田 守1、松浦 健二1 (1. 京都大学昆虫生態学研究室)
PS-67	コクヌストモドキの死にまね行動についての集団遺伝学的解析	○三浦 一真1、宮竹 貴久1 (1. 岡大・院・環境生命)
PS-68	コナガサムライコマユバチの青色光に対する応答	○三宅 大海1、服部 峻1、上船 雅義2 (1. 名城大院、2. 名城大)
PS-69	ツヤケシオオゴミシダマシの雄間闘争の勝敗がオスの貯蔵精子量と射精に与える影響	○松浦 輝尚1、宮竹 貴久1 (1. 岡山大院 環境生命自然科学研究科)
PS-70	鳥類の捕食者検知感度を鈍らせるのはどの自動車騒音か?	○坂元 利駆1、石若 直人1、早坂 大亮2 (1. 近大院・農、2. 近大・農)
PS-71	キイカブリダニの母親による卵の保護: 未交尾の姉妹雌成虫が及ぼす影響	○新開 翼1、長 泰行1 (1. 千葉大院・応用昆虫)
PS-72	タイリクヒメハナカメムシ (<i>Orius strigicollis</i>) の複眼における網膜電図の波長特性とopsin 遺伝子の探索	○沼沢 良太1、大橋 ひろ乃2、飯田 菜生1、藤本 尚也3、岡村 鮎2、志垣 俊介4、高久 康春1、田中 啓介5、日本 典秀6、関 洋一3、櫻井 健志2 (1. 東農大院・農、2. 東農大・農、3. 東京薬大・生命、4. 情報研、5. 東京情大・総情、6. 京大院・農・生態情報)
PS-73	身体とともに態度もデカくなる: ハスモンヨトウ幼虫は成長するとクロヤマアリの足跡を避けなくなる	○和佐田 雄斗1、矢野 修一2 (1. 京大・農・生態情報、2. 京大院・農・生態情報)
PS-74	国内外来種ヤエヤママドボタルの捕食生態に関する基礎研究	○藤原 一旭1、添野 凌雅2、新垣 藤子2、西山 桂一3、中 秀司2 (1. 鳥取大院持、2. 鳥取大・農、3. 沖縄環境保全研究所)
PS-75	呼吸で正負を切り替える: コガタノゲンゴロウの水面定位に利用される走光性	○磯辺 唯花1、弘中 満太郎1 (1. 石川県立大院・応用昆虫)
PS-76	ココロギの共食い行動解析に向けた多個体マーカーレス追跡システムの開発	○坂本 悠奈1、藍原 朋弘2、堤 真人3,4、山本 雅信5,6、朝日 透1,7、鈴木 丈詞5,6、片岡 孝介5,6,7,8 (1. 早大・生命医科、2. 早大・院・先進理工、3. 筑波大・生存ダイナミクス研セ、4. 名古屋大院・医系・データ駆動生物学研、5. 農工大・BASE、6. 農工大・AIS、7. 早大・総研機構、8. 農工大・工)
PS-77	ナミセイボウ属の出現時期と交尾集団形成の可能性	○今井 邑1、佐々木 謙1 (1. 玉川大学)
PS-78	フタホシココロギの翅運動解析による発音行動および社会的文脈の定量評価	○藍原 朋弘1、野崎 千尋2、山本 雅信3,4、朝日 透1,5、鈴木 丈詞3,4、片岡 孝介3,4,5,6 (1. 早大・先進研・先理専攻、2. 早大・理工・国際セ、3. 農工大・BASE、4. 農工大・AIS、5. 早大・総研機構、6. 農工大・工)
PS-79	クロマルハナバチは採餌に成功した後、巣内でダンスをするのか?	○高森 羽響1、光畑 雅宏2、藍 浩之1 (1. 福岡大院・理、2. 千葉大園芸学研究院)
PS-80	ヒメカマキリ雄はいつ、どのように雌と出会うのか	○長谷川 蒼太1、土屋 昂晴2、田口 綾乃3、山崎 和久4、中 秀司5 (1. 鳥取大・院持、2. 千葉県立中央博物館、3. CES・生物園、4. 流通経済大・経済、5. 鳥取大・農)
PS-81	コパネアシベセスジハネカクシの体サイズが雄間闘争と繁殖戦略に及ぼす影響	○西首 嶺一1、栗田 桃萌1、奥園 元晴1、徳田 誠1 (1. 佐賀大・農学部)
PS-82	オオヒメグモの幼体休眠と性差	○高橋 彩枝1、田中 一裕2、後藤 慎介1 (1. 大阪公立大・院理、2. 宮城学院女子大・一般教育)
PS-83	外灯下のジレンマ: アマガエルに見られる人工光への集合と負の光マスキング	○最上 裕太1、弘中 満太郎1 (1. 石川県立大・応用昆虫)
PS-84	走光性は陽だまりに導く: ウヅキコモリグモの開空度依存的な陽斑定位	○岡田 亮大1、弘中 満太郎1 (1. 石川県立大院・応用昆虫)
PS-85	ナミハダニの性行動の解析と性フェロモン成分の探索	○駒崎 顕士1、高橋 英暉3、喜多羅 大暉2、山本 雅信2,3、鈴木 丈詞2,3 (1. 農工大・農、2. 農工大・BASE、3. 農工大・AIS)
PS-86	性比が雌に偏った種子島産キタキチョウにおける雌間追尾行動	○大木 諒1、伊藤 大貴1、松本 陸3、宮田 真衣2、小長谷 達郎1 (1. 奈教大・理科、2. 福井大院・工、3. 京大・院理)
PS-87	ミヤコカブリダニの概日リズムと捕食行動の関係	○内木 望睦1、菅 理桜1、鈴木 加奈2、坂本 悠奈3、Rismayani Rismayani2,5、Faten Abdelsalam Hamdi2、山本 雅信2,4、鈴木 丈詞2,4 (1. 農工大・農、2. 農工大・BASE、3. 早大・生命医科、4. 農工大・AIS、5. インドネシア国立研究イノベーション庁)
PS-88	外来アゲトアリ <i>Odonotmachus monticola</i> の奇妙な分布は生息適地に基づく	○安松 恵理1、茨田 匡2、北村 亘1 (1. 東京都市大学・環境学部、2. 東京都市大学・環境情報学研究院)
PS-89	ミゾガシラアリにおける環境利用型物理防衛~粘糸と土壌粒子により敵を拘束する~	○佐々木 一1、水野 理央2、篠原 颯杜1、Khalife Adam1、Kohama Karen2、伊藤 文紀1 (1. 香川大学、2. 沖縄科学技術大学院大)
PS-90	クロオオアリ女王は創設期間を通して羽化間近の幼虫へ優先的に体内貯蔵物を吐き戻し給餌する	○居橋 勇祐1、宮崎 智史1 (1. 玉川大・院・農)

講演番号	タイトル	著者
PS-91	ヤマトシロアリにおける嗅覚受容体の発現部位と遺伝子座の特定	○仲野 太陽 ¹ 、水口 智江可 ¹ 、三高 雄希 ¹ (1. 名古屋大・農・害虫制御)
PS-92	ウメマツオオアリの多巣性における巣間分業とワーカー多型	○井田 響 ¹ 、北條 賢 ¹ (1. 関学大・理工)
PS-93	盗食共生者ノコバウロコアリ <i>Strumigenys incerta</i> の行動的適応と宿主への影響	○篠原 颯社 ¹ 、細川 涼太 ² 、蒔田 将吾 ² 、松村 拓紀 ² 、荻野 匠 ² 、佐々木 一 ² 、伊藤 文紀 ^{1,2} (1. 愛媛大・連合農、2. 香川大・農)
PS-94	シロアリ異種混成コロニーにおけるタスク選好性の違いがもたらす労働分業	○登坂 優菜 ^{1,2} 、高田 守 ¹ 、松浦 健二 ¹ (1. 京大院・農・昆虫生態、2. 京大・プラットフォーム学卓越大学院)
PS-95	アミメアリの道しるべフェロモン追従行動における生体アミンの役割	○山下 佳乃 ¹ 、濱屋 陽平 ¹ 、北條 賢 ¹ (1. 関学大・理工)
PS-96	長寿昆虫シロアリの女王と王に見出された異局在性カタラーゼ様タンパク質の機能解析	○阿部 朱里 ¹ 、田崎 英祐 ¹ (1. 新潟大院・自)
PS-97	アミメアリにおける対峙相手に応じた警報行動の制御機構	○相川 和 ¹ 、松山 茂 ² 、北條 賢 ¹ (1. 関学大・理工、2. 筑波大・生命環境)
PS-98	クロオオアリにおける女王フェロモンを介した繁殖分業の調節機構	○宮本 萌 ¹ 、森嶋 和樹 ¹ 、北條 賢 ¹ (1. 関学大・理工)
PS-99	シロアリの女王における繁殖と寿命のトレードオフを打破するミトコンドリア戦略	○廣川 弘史郎 ¹ 、中條 岳志 ² 、足達 俊吾 ³ 、田崎 英祐 ¹ (1. 新潟大院・自、2. 熊本大院・生、3. 国立がん研究センター研究所)
PS-100	オオスズメバチの餌場マーキングフェロモンの揮発性とニホンミツバチが巣門に塗布する物質	○藺田 昌暁 ¹ 、佐々木 哲彦 ² (1. 玉川大・農研、2. 玉川大・学術研)
PS-101	クロマルハナバチが出巣時に蜜胃に蓄えている蜜の量と濃度	○小川 真斗 ¹ 、原野 健一 ¹ (1. 玉川大・院・農)
PS-102	クロオオアリにおける幼若ホルモンがワーカーの行動と体表炭化水素に及ぼす影響	○竹中 政人 ¹ 、松若 小湖 ¹ 、森嶋 和樹 ¹ 、北條 賢 ¹ (1. 関学大・理工)
PS-103	シロアリの行動多型が集団行動に相乗効果をもたらす	○三友 光 ¹ 、武田 光太郎 ¹ 、矢部 清隆 ¹ 、高橋 迪彦 ^{1,2} 、高田 守 ¹ 、松浦 健二 ¹ (1. 京大院・農・昆虫生態、2. 産業技術総合研究所)
PS-104	セイヨウミツバチワーカー脳における神経ペプチドDH44とsNPFの分布	○竹内 弘大 ¹ 、淵側 太郎 ¹ (1. 大阪公大・院理)
PS-105	採餌におけるリスクに応じたトビイロシワアリの道具使用とその効果	○山田 出 ¹ 、秋野 順治 ¹ (1. 京工織大)
PS-106	メソコスム系への人工接種による糞虫便乗性線虫 <i>Tokorhabditis atripennis</i> の生活史の解明	○池田 雄哉 ¹ 、新屋 良治 ¹ 、神崎 菜摘 ² (1. 明治大・農、2. 森林総研)
PS-107	コヒメハナカメシ <i>Orius minutus</i> の越冬場所	○野村 直翔 ¹ 、佐藤 紅音 ¹ 、中村 亘成 ² 、中村 晃紳 ³ 、糸山 享 ¹ (1. 明治大院農、2. 神奈川県農技、3. 農研機構九州沖縄農研セ)
PS-108	沖縄本島には本州型と異なる生理特性を持つ2タイプのハラビロカマキリが存在する	○廣田 深琉 ¹ 、渡邊 諒 ² 、菅原 亮平 ² (1. 岩手大学大学院連合農学研究科、2. 弘前大学)
PS-109	ベニツチカメシの分散と休眠には食資源に応じた体格の変化が影響する	○栗田 桃萌 ¹ 、西首 嶺一 ¹ 、奥園 元晴 ¹ 、徳田 誠 ¹ (1. 佐賀大学)
PS-110	カラマツに寄生する2種のハダニの分布および時間的・空間的動態	○村上 はるな ¹ 、山本 真子 ¹ 、伊藤 久登 ¹ 、北嶋 康樹 ¹ (1. 茨城大・農・応動昆)
PS-111	フタテンドリヒメコバク(カメシ目:ヨコバク科)の遺伝構造	○上原 友太郎 ¹ 、紙谷 聡志 ² (1. 九大院・生資環・昆虫、2. 九大院・農・昆虫DX)
PS-112	漂流物より得られた陸生節足動物およびそれらの海流分散の可能性	○宮崎 一慶 ¹ 、笠井 敦 ² (1. 岐阜連大・静大配置、2. 静大・農)
PS-113	マメショウジョウバエの寄主利用における空間的異質性とその要因の推定	○栗林 大晟 ¹ 、中村 祥子 ² 、井上 真紀 ¹ (1. 東京農工大学・農、2. 森林総合研究所)
PS-114	日本列島のコオイムシにおける体サイズ・体色の地理的変異	○大浦 ひなた ¹ 、大庭 伸也 ^{1,2} (1. 長崎大院・総合生産、2. 長崎大・教)
PS-115	大阪府港湾部における2024~2025年のハヤトゲフシアリとアルゼンチンアリの分布状況	○安達 誠 ¹ 、上田 昇平 ¹ (1. 大阪公大院・農)
PS-116	チュウゴクアミガサハゴロモの越冬生態	○室 知里 ¹ 、新谷 喜紀 ¹ (1. 南九州大学・昆虫)
PS-117	クマノミズキ果実を用いたツヤアオカメシ幼虫の飼育	○木下 舜太郎 ¹ 、綱島 彩香 ¹ 、糸山 享 ¹ (1. 明治大院・農)
PS-118	ツマジロクサヨトウにおけるキク科雑草を代替寄主利用した越冬性の検証	○樋口 彩乃 ¹ 、小森 崇聖 ¹ 、新谷 喜紀 ¹ (1. 南九州大・昆虫)
PS-119	おとり法による卵寄生蜂の生活史の解明	○小森 崇聖 ¹ 、松元 音旺 ² 、松尾 和典 ³ 、新谷 喜紀 ¹ (1. 南九州大・昆虫、2. 九大院・地社、3. 九大院・比文)
PS-120	アカヒゲホソドリカスミカメにおける母性誘導休眠では休眠コストが親子2世代に生じるのか?	○綱川 乃愛 ¹ 、新谷 喜紀 ¹ (1. 南九州大学・昆虫)
PS-121	A naturally derived hetero-chitooligosaccharide induces plant resistance to spider mites	○Bowen Jiang ¹ 、Takeshi Suzuki ¹ (1. BASE, TUAT)
PS-122	マングローブスズ <i>Apteronemobius asahinai</i> 幼虫の概潮リズム	○吉村 肅孝 ¹ 、左倉 和喜 ² 、平良 渉 ³ 、武方 宏樹 ⁴ 、後藤 慎介 ¹ (1. 大阪公大・院理、2. 基生研、3. 琉大博物館(風樹館)、4. 琉大研究共生機構)
PS-123	チャコウラナメクジ歩行活動リズムの光同調の波長特異性	○原田 祥吾 ¹ 、後藤 慎介 ¹ (1. 大阪公立大・院理)
PS-124	ナミニクバエの光周期に応じた蛹休眠の誘導期間における中枢神経系・環状腺内のグルタミン酸の動態と役割の検討	○早川 勇希 ¹ 、後藤 慎介 ¹ (1. 大阪公立大・院理・生物)

講演番号	タイトル	著者
PS-125	斑点米カメムシの母性休眠誘導：幼若ホルモンを介した卵休眠の制御	○武田 和樹1、清水 悠太2、山城 沙羅3、新谷 喜紀4、後藤 慎介2 (1. 大阪公大・理、2. 大阪公大・院理、3. 大阪市大・理、4. 南九州大・昆虫)
PS-126	マダラシミ <i>Thermobia domestica</i> におけるスーパーオキシドディスムターゼ遺伝子の機能解析	○小原 晴生1、坂本 卓磨1、増本 三香2、町田 龍一郎3、天竺桂 弘子1 (1. 農工大・院、2. 北里大・一般教育部、3. 筑波大・菅平高原実験所)
PS-127	シロアリ補充女王における組換え領域内遺伝子の機能的特徴	○荒木 聡司1、高橋 迪彦2、松浦 健二1 (1. 京大院・農・昆虫生態、2. 産業技術総合研究所)
PS-128	コクヌストモドキ蛹期の空間トランスクリプトーム解析	○浅沼 宙1、奥平 美里2,3、松永 浩子2,3、坂本 卓磨4、竹山 春子2,3,5、天竺桂 弘子4 (1. 農工大・農、2. 早稲田大・ナノライフ、3. 早稲田大・CESOAR、4. 農工大・院、5. 早稲田大・理工学術院)
PS-129	ノックダウンにより致死性を示すタイワンカブト遺伝子のRNAiスクリーニング	○川満 龍平1、佐藤 昌直1、浅野 真一郎1 (1. 北大院・農)
PS-130	コオロギにおけるBTB転写因子をコードする <i>chinmo</i> および <i>abrupt</i> の変態時期制御における役割	○古川 龍之介1、門嶋 真奈1、大出 高弘1、大門 高明1 (1. 京都大学・農学研究科)
PS-131	アズキゾウムシSNMPsの機能解析	○武田 岳人1、田中 啓介2、渡辺 智1、寺島 健仁1、富澤 元博1、下村 健司1 (1. 東農大・生命科学、2. 東情大・総合情報)
PS-132	チャノココクモンハマキの胚発生の観察とゲノム編集法の改良	○藤原 碩人1、山下 息吹1、小島 いち子1、伊藤 克彦1、佐々木 信光1、仲井 まどか1 (1. 東京農工大学)
PS-133	DIL-CRISPR: G0致死性を軽減させる昆虫ゲノム編集法	○西沢 柊1、大門 高明1 (1. 京大院・農学研究科)
PS-134	ニッポンクサカゲロウ緑色色素の生合成関連酵素とメス成虫特異的に認められるタンパク質性色素の解明	○阿部 風音1、松林 紘世1、横井 大洋1、山内 聡1、西脇 寿1 (1. 愛媛大院・農)
PS-135	植物の血縁認識の解明に向けて	○橋野 誠也1、塩尻 かおり1 (1. 龍谷大学)
PS-136	ワックスレスキャベツの葉面特性とモンシロチョウの産卵・摂食に及ぼす影響	○下司 佳亮1、井上 昂大2、渡邊 壮太郎1、大村 尚2 (1. 広島大・生、2. 広島大・院・統合生命)
PS-137	ゲノムマイニングを起点としたキシジノミハムシの新規集合フェロモンの同定	○柴 逸1、上田 大次郎1、富士川 成美1、三高 雄希2、田崎 英祐1、佐藤 努1 (1. 新潟大院・自然、2. 名古屋大・農・害虫制御)
PS-138	スズメバチ由来新規キチナーゼ阻害剤の昆虫の成長に与える影響	○窪田 千夏1、榎本 悠那1、笠原 駿輔1、木村 将大2、加藤 学3、景山 心悟3、生田 智樹3、坂田 優希1、松野 研司4、大野 修1 (1. 工学院大先進工、2. 東京工科大応生、3. (株)山田養蜂場、4. 安田女子大薬)
PS-139	キャベツ葉面ワックスおよび構成成分n-Nonacosaneがコナガ幼虫の摂食選択性に与える影響	○波多 愛佳1、井上 昂大2、大村 尚 (1. 広島大・生物生産、2. 広島大・院・統合生命)
PS-140	絹糸腺酵素はアワヨトウの発育に影響を及ぼすのか	○片野 優1、上船 雅義2、小澤 理香3、白井 雄4、大門 高明4、松井 健二5、高林 純示3 (1. 名城大院・農、2. 名城大・農、3. 京都大・生態研、4. 京大院・農、5. 山口大院・創成科学(農))
PS-141	タイリクヒメハナカメムシにおける嗅覚受容体遺伝子の単離と機能解析	○飯田 菜生1、大橋 ひろ乃2、田中 啓介3、細井 昂人4、高久 康春2、日本典秀5、藤井 毅6、櫻井 健志2 (1. 東農大院・農、2. 東農大・農、3. 東情大・総情、4. 東農大・ゲノムセンター、5. 京大院・農、6. 摂南大・農)
PS-142	ラン科植物に寄生するランミモグリバエの誘引法確立に向けた基礎研究	○庄司 志織1、山下 由美2、徳田 誠1、辻田 有紀1 (1. 佐賀大・農、2. 福島大・理工)
PS-143	ヤエヤマサンカクチバの幼生期および雌性フェロモン	○新垣 藤子1、松井 悠樹2、アブバケル タリク3、中 秀司1 (1. 鳥取大・農、2. 農研機構、3. 鳥取大・連農)
PS-144	ハラビロカマキリ～震える雄のなぞ～	○綾野 悠施1、大島 千幸2、山崎 和久3、中 秀司4 (1. 鳥取大院・連合農、2. 進化生物学研究所、3. 農工大・農、4. 鳥取大・農)
PS-145	カイコガ(<i>Bombyx mori</i>)における触角グルーミング行動の解析と生理学的意義の検証	○齋藤 秀昂1、大橋 ひろ乃2、高久 康春2、櫻井 健志2 (1. 東農大院・農、2. 東農大・農)
PS-146	カイコ・クワコの配偶行動にクワ葉揮発性物質は関与するか	○篠原 こころ1、中 秀司2 (1. 鳥取大・院持続、2. 鳥取大・農)
PS-147	Stage-dependent effects of Benomyl exposure on the development of an endoparasitoid wasp <i>Cotesia kariyai</i> in a host-parasitoid system	○TANG LIPING1, FURUKAWA Seiichi1, KURAMITSU Kazumu1 (1. AEZ Lab, University of Tsukuba)
PS-148	管営巣性カリバチの営巣と付随する次世代の成長はネオニコによってかき乱される?	○佐藤 蘭2、○安田 彩人1、平岩 将良2、早坂 大亮2 (1. 近大院・農、2. 近大・農)
PS-149	サビイロクワカミキリ <i>Apriona swainsoni swainsoni</i> の生態の解明 一侵入初期段階における個体数の推移の予測その2ー	○酒井 大輝1、安齋 由香理2、深谷 緑1、太田 祐子1、松倉 君予1、岩田 隆太郎1、細谷 忠嗣1 (1. 日本大学生物資源科学部、2. 一般社団法人 外来カミキリ対策室)
PS-150	アブラムシ個体群分布様式の変化と飛ばないナミントウによる防除効果の関係	○長野 颯太1、宮脇 宏斗1、米谷 衣代1、三木 健2、城塚 可奈子3、金子 修治4 (1. 近大院・農、2. 龍谷大・先端理工、3. 大阪環水農研、4. 静岡農林専大)
PS-151	アブラムシ類の被害個体数と時間経過に応じたコマツナのHIPV放出の変動	○中村 悟1、長野 颯太1、米谷 衣代1 (1. 近大・農)
PS-152	ネットワーク図から導くBi殺虫性タンパク質の新たな関係性	○田村 琴音1、畠山 吉則1 (1. 日大・生物資源)
PS-153	モンシロチョウ由来微生物による蚕室への流入源の検討	○竹内 和1、畠山 吉則1 (1. 日大・生物資源)
PS-154	ハスモンヨトウ由来の <i>Nosema bombycis</i> 同系統株を持つカイコに対する毒性の変化	○細谷 魁成1、齋藤 大倫1、竹内 和1、田村 琴音1、畠山 吉則1 (1. 日大・生物資源)
PS-155	QTL×RNA-seq統合解析によるチャノココクモンハマキ核多角体病ウイルス抵抗性遺伝子の探索	○杉本 晃一1、羽鳥 菜月1、小島 いち子1、右田 陽1、仲井 まどか1 (1. 東京農工大学)

講演番号	タイトル	著者
PS-156	<i>Beauveria</i> 属および <i>Metarhizium</i> 属の昆虫寄生菌における基質外菌糸の菌株間多様性と生理特性	○森田 悠己1、西 大海2、和佐野 直也2、青木 智佐2 (1. 九大院生資環、2. 九大院農)
PS-157	ポリシウウイルスがチャノコカクモンハマキに感染する昆虫ポックスウイルスの増殖に及ぼす影響	○須藤 真敬1、高務 淳2、仲井 まどか1 (1. 東京農工大学、2. 森林総合研究所)
PS-158	アスコウイルスのゲノム解析に伴って発見された新規ウイルス様配列の性状解析	○右田 陽1、仲井 まどか1 (1. 東京農工大学)
PS-159	保存条件がサビマダラオオホソカタムシ卵の孵化と幼虫の寄生に及ぼす影響	○鄭 天軼1、糸山 享1 (1. 明治大院・農)
PS-160	サビマダラオオホソカタムシの発育零点と有効積算温度	○木谷 直生1、小林 知夏1、糸山 享1 (1. 明治大学応用昆虫学研究室)
PS-161	新しい植生管理「省耕起栽培」が有機栽培圃場での土着天敵の保護・強化に及ぼす影響	○村木 智哉1、石井 宏治2、國友 義博3、大井田 寛1 (1. 法政大学、2. (株)オーガニックネットワーク、3. 山梨中北農務)
PS-162	シロツメクサの花の匂いがナミハナカメシの行動に与える影響	○田崎 智也1、藤井 毅2、日本 典秀1 (1. 京大院・農・生態情報、2. 摂大・農・応用昆虫)
PS-163	Temporal comparison of <i>Wolbachia</i> infection in <i>Orius</i> spp. over two decades	○LAN KONG1、Norihide Hinomoto 1 (1. Kyoto University)
PS-164	農生生態系に於けるジェネラリスト天敵コウズケカブリダニの遺伝的交流解析	○加藤 祐毅1、矢野 修一1、日本 典秀1 (1. 京大院・農・生態情報)
PS-165	オオメナガカメシでヒラズハナアザミウマ成虫は防除できるのか？	○南雲 晴菜1、大井田 寛1 (1. 法政大生命)
PS-166	タバコカスミカメの捕食行動に与える基質振動の影響	○福島 拓海1、立田 晴記2 (1. 九大・シス生、2. 九大・理)
PS-167	在来天敵ラデマツヘルカブリダニの捕食能力に関する評価	○宇杉 祥吾1、豊島 真吾2、日本 典秀1 (1. 京都大学、2. 農研機構)
PS-168	クレオメとトマト上のタバコカスミカメの繁殖に代替餌が及ぼす影響	○樋口 龍清1、川原 涼音2、上船 雅義2、大崎 美由紀3、浦野 知3 (1. 名城大学大学院・農、2. 名城大学・農、3. ペコIPMパイロット)
PS-169	ゴミムシVSハサミムシ ギルド内捕食の結果から、捕食能力・生態を考察	○滝田 千隼1、大井田 寛1 (1. 法政大学)
PS-170	有機水田における水稲害虫と天敵としてのクモの活動性に関する研究	○小倉 遼平1、村田 浩平1、佐藤 翔紀1、米倉 咲良1 (1. 東海大学)
PS-171	ヤガ類の複眼明暗順応は概日リズムに影響され、弱光下では明順応でも活発に活動する	○伊藤 睦1、石渡 翔悟1、堀 雅敏1 (1. 東北大院・農)
PS-172	青色光がコナジラミの寄生認識を阻害する？—オンシツコナジラミに対する青色光の密度抑制効果とメカニズム—	○小松 洋人1、小林 知里1、山本 和久2、藤 寛2、堀 雅敏1 (1. 東北大院・農、2. 大阪大・レーザー研)
PS-173	ナミハダニのパフォーマンスにアロマオイルが及ぼす影響	○吉田 凱一1、上船 雅義1 (1. 名城大・農)
PS-174	赤色LEDはヒラズハナアザミウマに対して作物からの引き離し効果はあるか	○柴田 紗希1、三町 則雄2、柳橋 歩2、野村 昌史3 (1. 千葉大園芸応用昆虫、2. 株式会社ハタルクス、3. 千葉大院園芸応用昆虫)
PS-175	種の多様性とハプロタイプからみた食品工場で発生するチャタテムシの生態的特徴	○野呂 凜太郎1、長谷川 浩一1、池田 健樹2 (1. 中部大学 応用生物学研究科、2. セントラルトリニティ株式会社)
PS-176	栄養状態の異なる餌を摂取したアザミウマの常温と高温下での生存率と吸汁痕数の比較	○岸田 蒼1、香取 郁夫1 (1. 近畿大学大学院農学研究科)
PS-177	UV-B光照射がイチゴ微小害虫の生育および繁殖に与える影響の解析	○黒田 陵太1,2、黒澤 紀湖1,2、土 田 努3、藤原 亜希子1 (1. 群馬大・食センター、2. 群馬大院・食健康、3. 富山大・学術研究部)
PS-178	UV-B光照射による微小農業害虫タバココナジラミ内部共生系への影響	○黒澤 紀湖1,2、黒田 陵太1,2、土 田 努3、藤原 亜希子1 (1. 群馬大・食センター、2. 群馬大院・食健康、3. 富山大・学術研究部)
PS-179	ダイコン品種間におけるコンパニオンプランツの機能調査	○谷口 陽平1、石川 晴也1、塩尻 かつお1、山本 涼平1、吉村 大輔1 (1. 龍谷大学)
PS-180	重要害虫コナガの陰に雌伏するヒロバコナガ	○泉 裕隆1、矢野 修一1 (1. 京大院・農・生態情報)
PS-181	根深ネギ圃場における新たな植生管理の試みとその有効性評価	○佐藤 智哉1、大井田 寛1、中上 智司1、中井 善太2、中村 耕士2 (1. 法政大学、2. 千葉県農林総合研究センター)
PS-182	ヒメハナカメシ類3種の高温条件における行動量および生存率の比較	○浅賀 佳佑1、日本 典秀1 (1. 京大農生態情報)
PS-183	ウツキコモリグモは朝と夕方に活発に動きハスモンヨトウを捕食する？	○長沼 華吹1、大井田 寛1 (1. 法政大学)
PS-184	植生管理を施した露地トマト圃場におけるIPM栽培の効果検証	○日高 諒大1、綿田 圭一2、井上 結貴3、北澤 哲弥3、大井田 寛1 (1. 法政大学大学院 理工学研究科、2. カゴメ株式会社、3. 株式会社エコロジーパス)
PS-185	イネカメシはなぜ増える？—機械学習を用いた発生要因の解析—	○内田 雅樹1、大井田 寛1 (1. 法政大学)
PS-186	環境DNAを用いたミツバチヘギイタダニの早期検出と薬剤抵抗性遺伝子の調査	○田谷 楓恋1、園田 昌司1 (1. 宇都宮大・農)
PS-187	ネギアザミウマの産雄および産雌単為生殖系統間の交雑個体の生殖能力および産子数	○吉田 徳志1、富澤 優衣1、渡邊 一樹1、相澤 美里2、園田 昌司1 (1. 宇都宮大・農、2. 香川県・防除所)
PS-188	Reducing Ammonia Emissions during Black Soldier Fly Larvae Rearing Using <i>Thiobacillus thioparus</i> and Its Industrial Application Potential	○Jitao Fang1、Masami Shimoda1 (1. University of Tokyo)

講演番号	タイトル	著者
PS-189	陸生無脊椎動物群集の応答は道路舗装材の種類によってどう変わるのか	○山元 駿介1、平岩 将良2、早坂 大亮2 (1. 近大・院・農、2. 近大・農)
PS-190	食用コオロギの安定生産に向けた高精度育成モデルの構築	○秋山 大知1、村田 光陽1、明地 美玲2、森光 康次郎2、由良 敬2,3、鈴木 丈詞1 (1. 農工大・BASE、2. お茶大院・人間文化、3. 早稲田大・先進理工)
PS-191	野外食性を考慮した持続可能なコオロギ用飼料設計の試み	○村田 光陽1、前林 沙枝2、加瀬 楓2、平山 龍虎2、野田 泰我2、佐藤 秋也2、遠藤 奨太2、池邊 慧祐2、石井 清2、高橋 義直3、岩淵 裕子4、鈴木 丈詞1 (1. 東京農工大学・BASE、2. 千葉県立多古高等学校、3. 株式会社和郷、4. 株式会社サイコー！)
PS-192	飼育容器内壁への微小突起施工を通じたアメリカミズアブ幼虫の登壁・逃亡防止技術の開発	○張 善在1、霜田 政美1 (1. 東大・農学生命)
PS-193	ミルワームフラスの低環境負荷肥料としての利用可能性: 野菜3種に対する生育促進効果と化学肥料との比較	○大澤 芳悠1、木寺 啓太4、小林 透2、荒井 研一4、宮島 洋文4、高橋 秀幸3、今井 哲郎4、深江 一輝5、服部 充4 (1. 長大・環境、2. 駒学・GMS、3. 東北学院大・情報、4. 長大院・総合生産、5. 長総大・総合情報)
PS-194	マダラチョウ亜科昆虫代謝物に含まれる生理活性物質の探索	○水村日虹1、中野美帆2、坂本卓磨1、本田計一3、伊藤喜之1、加藤敏代1、片田菜美4、天竺桂弘子1 (1. 農工大、2. 東農大、3. 広島大、4. 多摩動物公園)
PS-195	季節やカースト、成長段階におけるオオスズメバチの遊離グルタミン酸・イノシン酸含量の変化	○村木 透真1、宮竹 貴久1、藤岡 春菜1、佐賀 達矢2、勝俣 沙智1、井尻 大地3 (1. 岡山大・院・環境生命、2. 神戸大・院・人間発達環境、3. 鹿児島大・共同獣医)
PS-196	長期保存技術導入によるアメリカミズアブ生産事業の安定化とコスト削減効果	○黒須 毅1、大木 碩仁1、霜田 政美1 (1. 東大・農学生命)
PS-197	昆虫飼料養殖における農業廃棄物の利用可能性: 鶏糞を用いたミルワームの飼育	○木寺 啓太1、小林 透2、荒井 研一1、宮島 洋文1、高橋 秀幸3、今井 哲郎1、深江 一輝4、服部 充1 (1. 長大院・総合生産、2. 駒大・GMS、3. 東北学院大・情報、4. 長総大・総合情報)
PS-198	Nelson bay orthoreovirus感染モデルとしてのハチノスツツリガ	○北原 陸翔1、日向 貴輝1、播磨 勇人1、井上 真紀1 (1. 農工大・農)
PS-199	植物の粘着性はタバコカスミカメの選好性に影響するか	○明神 希望1、塩尻 かおり1、安部 順一郎2 (1. 龍谷大・農、2. 農研機構・植防研)
PS-200	体表の花粉付着部位から考えるソバの訪花昆虫の送粉の方向性	○榎木 真翔1、塚田 森生1 (1. 三重大学)
PS-201	オオバコモザイクウイルスが引き起こすマルハナバチの行動変容	○宮本 優太1、納富 圭太郎1、小松 健1、井上 真紀1 (1. 農工大・農)
PS-202	オオバコモザイクウイルスの伝搬経路および感染による花の遺伝子発現変化	○納富 圭太郎1、宮本 優太1、小松 健1、井上 真紀1 (1. 農工大・農)
PS-203	ハダニは花粉の近くを避けるか	○赤枝 黎1、矢野 修一2 (1. 京大・農・生態情報、2. 京大院・農・生態情報)
PS-204	ナミハダニにおける糸タンパク質候補遺伝子の機能解析	○王 琳1、新井 優香1、武田 直樹1、Rismayani Rismayani1、高橋 英暉2、鈴木 丈詞1,2 (1. 農工大・BASE、2. 農工大・AIS)
PS-205	近畿3府県(大阪・京都・滋賀)に生息するカエル寄生性線虫の種類と分布	○神田 一成1、岩堀英晶1 (1. 龍谷大学)
PS-206	昆虫生産施設におけるケナガコナダニの発生機構: 揮発性誘引物質の同定	○渡辺 聡吾1、鈴木 丈詞1,2、山本 雅信1,2 (1. 農工大・BASE、2. 農工大・AIS)
PS-207	ジョロウグモの発育段階ごとの死亡要因と天敵	○山佐 啓斗1、葉山 智子1、吉賀 豊司1、徳田 誠1 (1. 佐賀大学)
PS-208	植物寄生線虫の宿主認識におけるTRP-Vチャネル遺伝子 <i>osm-9</i> の機能解析	○福田 純太1、佐々木 康幸1、矢嶋 俊介1、伊藤 晋作1 (1. 東農大院・パイオ)
PS-209	The Effect of Black Soldier Fly (<i>Hermetia illucens</i> ; Diptera: Stratiomyidae) Frass on the Abundance of Soil Nematodes	○Pinasindi Wikandari1、Siwi Indarti2、Dwi Harya Yudistira3、Fariz Ardiansyah Gunawan1、Satoru Sato1 (1. Yamagata University、2. Universitas Gadjah Mada、3. Universitas Padjadjaran)
PS-210	ムカデの防除(2)天然資材阿蘇リモナイトはムカデ防除に有効か?	○石黒 航1、屯田 由美2、蔵本 厚一2、秋野 順治1 (1. 京工繊大、2. 日本リモナイト)
PS-211	Widespread occurrence of the T929I mutation associated with pyrethroid resistance in onion thrips (<i>Thrips tabaci</i>) from Indonesia	○Nadzirum Mubin1、Shoji Sonoda2 (1. TUAT、2. Utsunomiya University)
PS-212	Recent dominance of <i>Tetranychus kanzawai</i> and <i>Amblyseius eharai</i> and distribution of sodium channel mutation M918L in indigenous phytoseiid mite species	○Mungunzaya Munkhtumur1、Fumiya Kikuchi2、Masatoshi Toyama3、Shoji Sonoda2 (1. TUAT、2. Utsunomiya University、3. NARO)